



そうっていないということが□□です。その□□は□に□□の□□□□という□□と□□□な□□□□のエゴイズムによるものとカバラは□□します。したがって□□の□□□な□□や□□を□□することは、□□□□を□□させ、□□の□しみを□□させるだけです。

□□の□□は□□の□□□□を□□した□□でさえ、それが□□□□であると□□し□□が□□することを□□してきました。この□□は、□□が□□の□□□□□□されてない□□のエゴイズム□□の□□に□□まる□□り、ポジティブな□□をもたらし□□することが□□□□であるということを、いつか□□せざるをえない□□にいるからです。

□□かに、□□□□を□□に□□する□□は、かなり□□いといえます。しかし□□なことは、□□が□□□□という□□□□□□を、□□ら□□んで□□□□に□□うようになって□□めて、□□の□□□□に□□□□に□□り□□むことができるということですね。そうするためには、□□の□□□□の□□しい□□い□□を□□ばないといけません。そしてそれこそがカバラの□□□□が□□えることなのです。